

## 令和6年度 第4回常任理事会 議事録

日 時 令和6年8月3日(土) 10時  
場 所 北農健保会館会議室  
出席者 印藤智一、家近昭彦、齊藤幸治、  
石崎 賢、川崎尚子、太刀川建一、  
笹森恭之、坂本雅春、多田吉宏、  
佐見洋二、辻井淳一、浅野泰弘、  
倉 豊彦(議事録)

<進行：川崎常任理事>

### 1. 開 会

※議事録署名人(印藤理事長、川崎常任理事、太刀川常任理事)

### 2. 理事長あいさつ

パリオリンピックでは、男子チームが決勝トーナメント進出を果たした。

今常任理事会では新法人における規程類集の整備や倫理委員会の案件についても協議する。特に暴言等の案件は、依然として後を絶たないことから、今後も各カテゴリー・地区協会が連携するよう協力願う。

### 3. 協議事項

各担当から、以下の内容について説明があり、理事会提案が承認された。

常任理事会にオブザーバー参加していたビーチ連盟の栗木競技委員長が、大会参加のため欠席することと、指導普及委員会の倉主事がオブザーバーとして参加することが報告された。

#### (1) 第2回理事会の開催について

##### ①法人設立時社員の選任(案)について(齊藤副理事長)

法人設立時の発起人的な位置づけとなる「設立時社員」として現正副理事長で対応することとし、印藤理事長、丸山副理事長、家近副理事長、齊藤副理事長を設立時社員として9月開催の理事会に提案する。

##### ②法人設立役員(理事・監事)の選任(案)について(齊藤副理事長)

法人設立時の体制整備に最低限必要な役員の整備のため「設立時役員」として印藤理事長を新法人の代表理事とし、丸山副理事長、家近副理事長、齊藤副理事長、川崎審判委員長を理事に、現監事の高橋監事、須田監事を引き続き監事として、9月開催の理事会に提案する。

なお、その他8名の理事については、新法人に協会運営が移行した際に、追加選任する。

##### ③新法人の設立趣意書(案)について(齊藤理事長)

新法人設立に係る趣意を内外に示すため、設立趣意書(案)を作成し、9月開催の

理事会に提案する。

④新法人各種規程（案）の概要について（齊藤総務委員長）

前回の常任理事会でも協議した定款を補足する各種規程（案）について9月開催の理事会に提案する。

提案規定が18規程と多いことから、理事会開催前に「規程類集（案）」を送付し、事前確認いただく。

（質疑）旅費規程の自家用車使用による車賃は、距離単価40円でよいか？

（回答）国家公務員の旅費に関する法律の距離単価37円を参考とし、40円とする。

（意見）「日当」の支給に当たっては、法人設立を機にボランティア組織からアマチュア組織に移行するため、少額ではあるが1,000円が手元に残るよう検討してほしい。（印藤理事長）

⑤SVリーグ・Vリーグチームとの業務委託契約について

今年度も道内でホームゲームの開催が予定されており、大会運営にあたり、会場運営やスタッフの手配等の業務を受託するため、デンソーエアーリービーズ・ヴォレアス北海道・北海道イエロースターズ・アルテミス北海道と業務委託契約を締結することを、9月開催の理事会に提案する。

⑥各種大会の開催に係る協賛について

高校新人大会への協賛に当たり、「武ダGEAD株式会社」と協定書を締結することを9月開催の理事会に提案する。

#### 4. 報告事項

(1) 国体ビーチ予選会の競技結果について（齊藤総務委員長）

ビーチ国民スポーツ大会北海道ブロック予選会の結果等について、道ビーチ連盟の栗木競技委員長が欠席のため、事前提出資料に基づき代理報告。

男子は5チームが参加し、伊達開来高校の工藤・橋本ペアが、女子は11チームが参加し、留萌高校の大石・谷口ペアが優勝し、9月開催の佐賀国体に出場する。

(2) 日本協会関係（印藤理事長）

7月末に「加盟団体連絡会議」が開催され、法人化する都道府県協会へのイニシャルコストが示されたほか、ランニングコストについても検討されている。

(3) 各委員会関係

①総務委員会（齋藤総務委員長）

7月23日に倫理委員会が開催され、3件の案件について協議し、処分決定がなされたことから、9月開催の理事会に報告する。

②競技委員会（石崎競技委員長）

国民スポーツ大会（成人6人制）と天皇杯・皇后杯北海道ラウンドを開催し、国スポは、男子がORCA、女子は北翔大学が代表。北海道ラウンドは、男子が北翔大学、女子は旭川志峯高校と帯広南商業高校が北海道ブロックラウンドに進出。

8月23～24日、高等専門学校の全国大会が旭川市で行われる。

③審判委員会（川崎審判委員長）

SVリーグの審判である「S1レフリー」は、札幌の上總氏・佐藤美里氏に加え

て、旭川の大塚氏が加わる。

大阪で開催される「A級審査会」に、札幌の竹本氏と三村氏が参加する。

④強化委員会（太刀川強化委員長）

国民スポーツ大会に向けた強化のため、道外有力校を招聘して行う Hokkaido カップや東川町とヴォレアス北海道が主催する人材育成事業（公開試合）について報告された。

⑤指導普及委員会（笹森指導普及委員長）

7月末から8月中旬まで「北海道公認コーチ講習会」が、各地区のジュニアキャンプ（第1次）で行われる。

8月10日から12日には「コーチ1講習会」を開催する。

⑥中体連（佐見中体連専門委員長）

令和6年度の中体連北海道大会（中標津・別海大会）無事終了し、男子15、女子18チーム参加した。男子は単独チームが4つだけ。他は合同や拠点校方式のほか、クラブが多い。女子は12チームが単独。これから拠点校方式やクラブも増えていくことが予想される。

中体連は令和7年が深川市、令和8年は江別市、令和9年は釧路市の予定。

11月から、「ビギナーズカップ」を各地区で開催し拡大していきたい。

⑦ヤング連盟から（辻井ヤング理事長）

11月19日～28日に日程で、シンガポールの中学生チームが道内で合宿に入る。

5. 閉 会

【次回：令和6年9月14日（土）10時～ 北農健保会館】

議事録署名人

理 事 長

印 藤 智 一

議事録署名人

太 刀 川 建 一

議事録署名人

川 崎 尚 子